

事業所名 HITONOWA ひばりヶ丘教室 (放課後等デイサービス) 支援プログラム (参考様式) 作成日 R8年 4月 16日

法人(事業所)理念		人の輪を作り 優しさ・思いやりを育み 育てての未来へとつなぐ					
支援方針		多様な視点から家族と子どもへ支援する。 子ども自身の「わかる」や「やりたい」という気持ちを大切に支援するとともに、家族が子どもへの理解を深められるよう支援する。 地域での生活を支えるための相談や情報共有を行う。					
営業時間		14時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持・改善：来所時毎回の体温チェックや口頭での質問により、健康状態を確認する。 生活のリズムや生活習慣の形成：登園時の支度を通して、自分の持ち物の管理等の習得を支援する。 基本的な生活スキルの獲得：排泄・着替えの動作について、適切な排泄の仕方や身だしなみの整え方等、意識を促し定着化を支援する。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 粗大運動・微細運動を取り入れ、身体機能と感覚統合の向上を図る。 興味のある活動を通して、日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、上肢や下肢の運動、動作の改善及び習得を支援する。 扱いやすい道具の工夫により、動作スキルの向上を支援する。 感覚の偏りに対する環境や着席姿勢を保持しやすいよう、椅子や机の工夫を行う。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 活動時に見本提示や口頭指示を行うなど、子どもの理解に合わせた手段で、適切な振る舞いや行動を伝える。 活動や教材を通して、絵やひらがな、物や自己、人との関わりの理解を促す。 子どもにとって生活や行動しやすい空間、環境づくりを行う。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 要求や報告など、意思表示ができるよう言語化支援や視覚化支援を行う。 活動を通して、コミュニケーションの基礎的能力の向上、コミュニケーション手段の選択と活用方法を獲得できるように支援する。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの理解に合わせて視覚的に示し、見通しを持ちながら自発的に行動できるように支援する。 グループ活動において、相手や順番を意識する等、集団活動へ適切に参加できるように支援する。 集団における正しい言動や振る舞いを確認し、気持ちや情動の調整ができるように支援する。 					
家族支援		保護者と、子どもの発達と特性について理解を深めていくために、勉強会や療育参観を実施する。家族同士での交流や気持ちの共有を支援する。	移行支援		児童の発達段階やライフステージに応じて、保育所・幼稚園・学校への円滑な移行を支援する。関係機関との情報共有や引継ぎを行い、環境変化に伴う不安の軽減と適応を図る		
地域支援・地域連携		幼稚園や保育所等・学校や児童発達支援事業所と連携し、支援内容を確認する。	職員の質の向上		OJTの充実とともに、事業所全体・部署単位の研修計画をそれぞれ作成・実施し、職員の資質向上、支援力の平準化を図る。		
主な行事等		4月：お花見 5月：こどもの日 6月：クッキング 7月：七夕 8月：夏祭り 9月：お月見 10月：ハロウィン 11月：遠足 12月：クリスマス 1月：お正月遊び 2月：節分 3月：進級祝い					